

夏季 1 day仕事体験 (WEB開催)

作文コンクール審査業務を体験！
建設業で働く人の想いを知ろう



一般財団法人

建設業振興基金

目次

- 目次 1
- 実施内容 2
- 活動の様子 3 ~ 4
- 参加者の声 5 ~ 7

実施内容

■概要

2024年卒業の学生を対象とした夏季仕事体験（インターンシップ）は、2022年8～9月に7回開催し、計61名の方にご参加いただきました。

本財団の業務体験として「建設業の作文コンクール」審査体験を行いました。実際の応募作品を読んで審査し、個人ごとに発表と質疑応答を行い、職員からフィードバックをしました。

その後、若手職員との意見交換会として、本財団職員によるパネルディスカッション、座談会を行い、本財団に対しての質問や、就職活動についての相談などにお答えし、終了しました。

■実施日

8月 4日（木）	13：00～17：30
8月 9日（火）	13：00～17：30
8月19日（金）	13：00～17：30
8月24日（水）	13：00～17：30
9月 1日（木）	13：00～17：30
9月 5日（月）	13：00～17：30
9月12日（月）	13：00～17：30

■スケジュール

13：00	業界・事業説明
14：00	作文コンクール審査体験
16：30	若手職員との意見交換会・個別相談会
17：30	終了

活動の様子

～作文コンクール審査～

■体験1 最優秀作品を選定しよう！

作文コンクールの審査担当者として、実際の応募作品の中から最優秀賞を選びます。

選んだ作品を用いてどんな広報活動ができるかグループで考え、選考理由や活用方法についてプレゼンをしていただきました。

また、学生や職員から質問を受け付け、質疑応答を行いました。



↑ 仕事体験の様子

活動の様子

～若手職員との意見交換会～

■パネルディスカッション

複数部署の若手職員によるパネルディスカッション（テーマ:仕事について、就職活動について他）を行い、担当する業務の詳細や、上司や同僚との関係性、就職・転職活動のエピソードについてお話ししました。



↑パネルディスカッション・座談会の様子

その他にも、残業や有給休暇、休日出勤の有無など、就活生の皆さんの「気になるけど聞きにくいこと」を想像し、先回りしてお答えしました。

■座談会

パネルディスカッション終了後、希望者に対し職員4名で少人数制の座談会を行い、皆さんからの質問に回答しました。

参加者の声

～いただいた感想を一部ご紹介～

■業務説明について

・建設業全体や財団法人についても説明していただけたため、より深く基金について理解することができた点良かった。

・参加前は未知の領域でしたが、お話を聞くことで一気に身近に感じられるようになりました。

・業界全体をバックアップするような基盤作りとも言える業務内容にも興味を持ちました。

・基金の事はもちろんの事、建設業界や、財団法人がどのようなものかについても知ることができ、非常に勉強になりました。

・建設業界のことから会社での仕事や福利厚生などのことまで、幅広く知ることができ、働くイメージができた

参加者の声

～いただいた感想を一部ご紹介～

■ 作文コンクール審査体験について

- ・ フィードバックの内容が的確で、ネガティブなことを言われなかったので自信に繋がりました。
- ・ 実際に行っている仕事内容を体験することができ、社員になったつもりで体験することができた。
- ・ 話し合いの結果だけではなく様子まで事細かにフィードバックをいただけたので今後のグループワークの参考になった。
- ・ グループワークは初めての経験で、自身に対する課題が複数見つかり、成長する機会になりました。
- ・ 従事者と建設に関する学生目線の作文から、建設に対する新たな視点を得ることができました。

参加者の声

～いただいた感想を一部ご紹介～

■若手職員との意見交換会について

・職員の方から実際の経験を踏まえたお話を拝聴することによって、社風や働く場のイメージを持つことができた。

・職員の方々が質問しやすい雰囲気を作っていたおかげで、疑問点について気兼ねなく質問することができた点がとても良かったと感じました。

・様々な疑問点の解消に加え、職員の方々の様子から風通しの良い雰囲気を感じた。

・学生が聞きたくても聞けないことに関してお話を伺うことが出来、貴財団の業務内容や待遇、入社後の風通しのよさなどを知ることが出来た点が良かった点であると感じました。

・多様な経歴をお持ちの職員の皆様が、お仕事の内容の詳細のみならず、貴財団を選ばれた理由や社風について、率直にお話ししていただけたのが良かったです。